

小児における SARS-CoV-2 感染症（COVID-19）とインフルエンザウイルス感染症の流行状況と臨床的特徴の実態調査に関する患者さんの情報の研究利用についてのお知らせ

この度国立病院機構東京医療センター小児科では、「小児における SARS-CoV-2 感染症（COVID-19）とインフルエンザウイルス感染症の流行状況と臨床的特徴の実態調査」に参加することになりました。この研究の目的は、COVID-19 とインフルエンザ感染症との臨床症状、予後の比較をし、小児における COVID-19 の実態やインフルエンザとの違いを明らかにすることです。

この研究のため、2020 年 12 月 1 日より 2023 年 4 月 30 日までに当科を受診、入院した方の診療録の調査を行います。対象となるのは COVID-19 かインフルエンザ感染症と診断された方で、調査項目は個人情報を含まない医学的な情報（検体検査や画像検査、治療薬の種類と経過）のみです。患者さんのお名前、住所などのプライバシーに関する情報が外部に漏れることは一切ありませんのでご安心下さい。

調査したデータは本研究の代表であります神奈川県警友会けいゆう病院感染制御センターへ電子的配信にて送付され厳重に管理されます。本研究における他の参加施設と研究責任者情報は下記の通りです。

菅谷 憲夫	神奈川県警友会けいゆう病院感染制御センター長
新庄正宜	慶應義塾大学病院小児科講師
松山 健	公立福生病院小児科部長
上牧 勇	国立病院機構埼玉病院小児科科長
福島直哉	平塚市民病院小児科部長
山口禎夫	国立病院機構栃木医療センター小児科科長

明石真幸 さいたま市立病院小児科部長
中田勇二 日本鋼管病院小児科科長
三田村敬子 永寿総合健診・予防医療センター 部長

また、今回の研究で得られた結果に関しては、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告されることがあります。

また、ご自身のデータを研究に利用することを承諾されない方は下記にご連絡下さい。その場合も、診療上何ら不利な扱いを受けることはありません。

この件に関しましてご質問等がございましたらご遠慮なくお尋ね下さい。

2021年1月

研究責任者

東京医療センター小児科

前田 直則

連絡先 03-3411-0111(代表)